

名称 ISRIC (International Soil Reference and Information Center)

日本語名 国際土壌照会情報センター

親機関 ---

住所 P.O. Box 353, 6700, AJ Wageningen

国名 THE NETHERLANDS

電話 31-8370-19063

ファックス 31-8370-24460

1. タイプ：国際情報普及センター

2. 地理的範囲：世界

3. 目的

ISRIC は世界の土壌資源、特に開発途上国に重点をおいた情報センターである。目的とするところは、

- (1) 土壌に関するデータ、文書、書籍、報告や世界土壌地図など土壌に関する膨大な情報を収集、保有すること
- (2) 講演、収集文献や研究データの出版、土壌の照会・情報機能に関するプロジェクトを実施することにより土壌情報を収集し、作成し、普及すること
- (3) 科学研究グループへ参加することにより、土壌の起源、分類、地図化と土地評価の分野に新たな開発を行うこと

である。

ISRIC は以前は国際土壌博物館 (International Soil Museum) と呼ばれ、国際土壌学会の発議によって誕生した。そして UNESCO によって地球科学分野における活動の一つとして採択された。UNESCO の全体会議 (1964 年) によって指名されたオランダ政府によって設立された (1966 年)。事業費用のほとんどは、オランダ教育・科学省によって提供されている。外務省の開発協力担当長官 (Directorate-General) が責任を負っている。

ISRIC の理事会メンバーは、ITC (International Institute for Aerospace Survey and Earth Science), LUW (Wageningen Agricultural University) と OLD (Directorate for Agricultural Research) である。計画と活動について科学助言委員会が助言を与えらる。

ISRIC は ICSU の土壌、分類の世界データセンター C (WDC-C) となっている。また FAO, UNEP のコンサルタントとして登録されており、短期・長期の土壌科学と農業気象 (agroclimatology) の分野におけるコンサルティングを行うこと、また現場訓練を行うことが役割として与えられている。

4. データ管理

土壌図と報告書、関連地図と土地適性図等の体系的な収集、FAO-UNESCO の世界土壌図の更新とコンピュータ化された新世界土壌図及び土壌情報システムの開発を行っている。

・土壌地図と報告

20 万分の 1 以下の地図の収集、FAO-UNESCO 世界土壌図の更新、100 万分の 1 のコンピュータ化された土壌図の作成、土壌劣化図の作成 (1989-90) 1/1000 万 (\$25 で入手可)。

・文書、ジャーナル

土壌関係の書籍 (4300), ジャーナル (35) の収集ライブラリ

・ISRIC 土壌情報システム (ISRIC Soil Information System)

コンピュータデータベースに ISRIC 土壌プロファイルの収集、プロファイル記述と分析データの蓄積、IBM-PC 上で dBASE III で稼働。

5. 協力関係

UNEP/GRIDを通じて土壌変化図データが提供されている。

6. 参考文献

ISRIC, 1990: World Map of the Status of Human-Induced Soil Degradation, An Explanatory Note, Global Assessment of Soil Degradation GLASOD, 1990, 27p.

ISRIC, : Aims, Programme and Activities, 13 p.